



うさぎぐみだより

応其こども園
2024.8.30

朝夕の空の色や時折吹く風に、秋の気配を感じられるようになってきました。暑い夏を乗り越え、ひと回り大きく、たくましくなったように感じられるうさぎ組の子どもたちです。

水遊びやプール遊びを通し、着替えや衣服の始末の機会が増えたことで、より自分の身の周りのことが出来るようになってきました。上手いかずに「先生、手伝って!」となることもあります。一人ひとりの姿に合わせて手を添えたり、「自分で出来たよ」という喜びに共感し、自信へと繋げながら、これからも過ごしていきたいと思えます。



夏の間、楽しんできた水遊びやプール遊びも終了の時期となりました。初めは顔に水が掛かることに抵抗があった子も少しずつ慣れ、自分から水に顔をつけたり、シャワーが平気になったりと、ダイナミックに楽しむようになりました。

またプール遊びの前や天候が優れない日は、体操やかけっこ、サーキット遊びなどをして体を動かしてきました。体を動かして遊ぶことが大好きなうさぎ組の子どもたち。これからも引き続き、体操やサーキット遊びを楽しんだり、天候や気温に合わせて、戸外遊びや散歩といった活動を取り入れたりして、体力作りを行っていききたいと思います。食事・睡眠をたっぷり摂って、元気に登園してくださいね。

《お願い》

- ・プール遊び終了後は、戸外に出て活動する機会が増えます。朝の用意や排泄などの時間もありますので、8時45分までの登園にご協力をお願いします。また、お子様の足の大きさに合った、履き慣れた運動靴で登園してください。
- ・手拭きタオルについて…2枚の手拭きタオル(ループ付きのもの)を持たせてあげてください。1枚は戸外での活動から帰った後の手洗いの際に保育室外の手洗い場で、もう1枚は排泄や食事の前など、保育室内で使用します。



〈9月のうた〉

- ・とんぼのめがね
- ・どんぐりころころ
- ・おおきなくりのきのしたでなどを歌いたと思います

《おすすめ絵本》

『ぼちぼちいこか』作:マイク・セイラー 絵:ロバート・グロスマン
訳:今江祥智 出版社:偕成社

度重なる失敗にもめげず、次々と新しい仕事に挑戦する重量級のカバくん。ユーモラスな絵と、関西弁に翻訳されたカバくんの台詞に子どもたちは引き込まれています。

ぼちぼちいこか
マイク・セイラー / ロバート・グロスマン
いっしょに読んで

